

メダル選別自己調整機能

メダルの受け入れが可能となる機能です。

最大 2 種類のメダル（メダル A とメダル B）が設定可能で、メダルの運用に合わせて 3 種類のモードを設定することができます。また 2 種類のメダルと 3 種類のモードは、自由な組み合わせで設定することができます。

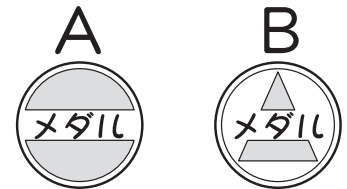
取り付けした機器側の主制御でメダル専用通信データコマンド対応を有効に設定すると、モード 1 のみの動作となります。

SUB（サブ）チューブを弊社指定メダルに設定し、取り付けした機器側の主制御でメダル専用通信データコマンド対応を有効設定、メダル機能拡張の SUB（サブ）チューブメダル機能を有効に設定すると、投入された弊社指定メダルを SUB（サブ）チューブに導入と、取り付けした機器側の主制御からの指令により SUB（サブ）チューブから払い出しをすることができます。

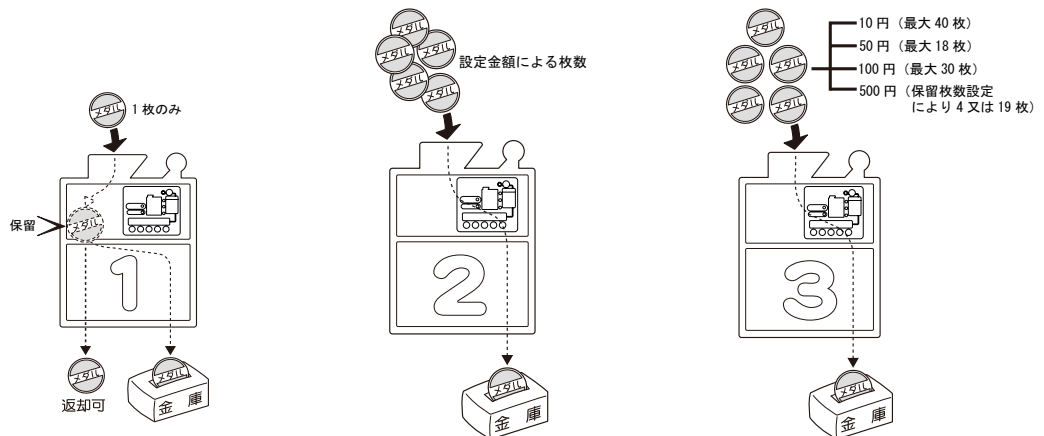
さらに取り付けした機器側の主制御でメダル機能拡張の現金・メダル機能拡張併用機能を有効に設定すると、同一販売内で硬貨とメダルの両方を受け入れが可能となります。

取り付けした機器側の主制御でメダル専用通信データコマンド対応の有効設定と、メダル機能拡張の現金・メダル併用機能の有効設定をしないと、すべてのモードでメダルと現金を同一販売内において併用することはできません。メダル投入時は現金を受け入れず、現金投入時はメダルを受け入れません。

- メダルは 2 種類まで設定できます。



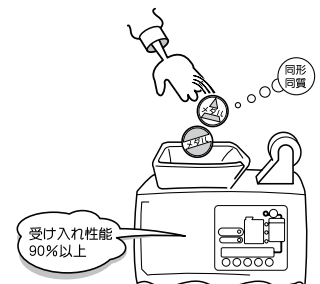
- メダル受け入れ後の動作は 3 種類のモードを設定できます。



① メダル選別性能

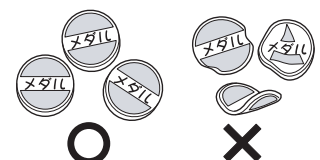
メダルの受け入れ性能は、90%以上となるように設定しています。デザイン（模様）が異なるメダルでも同サイズ、同材質の場合、同じメダルとして受け入れます。

また、設定時の条件、メダルの状態等により受入率の低下、または受け入れない場合がありますので、再度設定を行ってください。

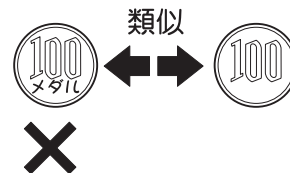


② 使用メダル

- 設定時には変形、摩耗、キズの無いメダルを使用してください。



- ii. 硬貨に類似しているメダルは使用できません。また、2種類のメダル設定（調整）を行う場合互いのメダルが類似していますと、2種類同時には設定できません。



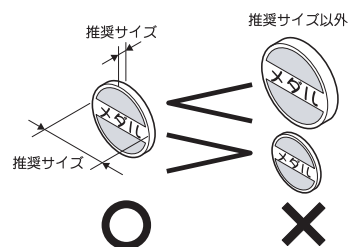
iii. 推奨メダルサイズ

メダル導入先 メダルサイズ	エスクロ	金庫	SUB（サブ） チューブ
外形（mm）	22.6 ～ 26.5	20.0 ～ 26.5	弊社指定メダル イメージ 
厚み（mm）	1.7 ～ 1.8	1.5 ～ 1.8	

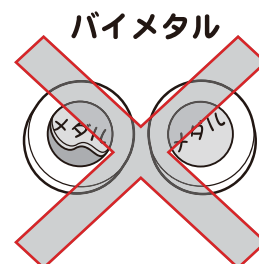
⚠ 注意

下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

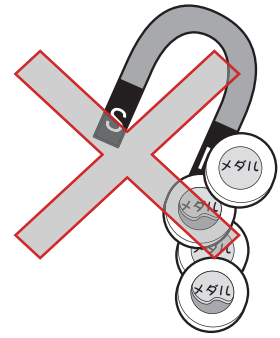
- ・メダル導入先をエスクロ、または金庫で使用するときは、上記表にある外形と厚みのサイズ内のメダルを使用してください。
- ・メダル導入先を SUB（サブ）チューブ導入で使用するときは、弊社指定メダルを必ず使用して以下の順で設定をしてください。
 - ①弊社指定メダルをメダル設定（調整）する。（7 ページ）
 - ② 8 連 DIP スイッチの 7 番を ON に切り替える。
 - ③取り付けた機器側の主制御でメダル専用通信データコマンド対応設定を有効に設定する。（3 ページ）
 - ④取り付けた機器側の主制御でメダル機能拡張の SUB（サブ）チューブメダル機能を有効に設定する。（4 ページ）
 - ⑤ SUB（サブ）チューブにメダル設定（調整）した弊社指定メダルを、つり銭有り検知枚数以上、つり銭補給上限枚数以下の枚数を手動補給する。
 - ⑥必要に応じて現金・メダル併用機能設定を有効に設定する。（4 ページ）



- iv. バイメタル（中心部と外縁部で、異なる金属または合金を組み合わせたメダル）のメダルは、使用しないでください。



v. 磁石に着くメダルは、使用しないでください。

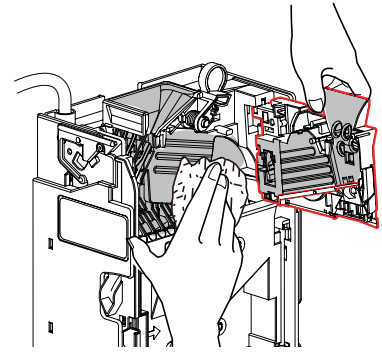


③ メダル設定（調整）時の注意事項

i. メダル設定（調整）前に硬貨選別機（アクセプタ）の選別センサを必ず清掃してください。

ii. メダル設定（調整）時の環境は下記条件で行ってください。

- ・垂直方向に対する傾き 1 度以内
- ・周囲温度10℃～ 30℃
- ・相対湿度45% ～ 85%
- ・気 圧860 ～ 1060hpa
- ・粉塵の無い場所
- ・通電 15 分以上経過後



iii. 変形、摩耗、キズの無いメダルを、30 枚準備してください。

iv.メダル設定（調整）完了及びメダル設定（調整）解除後に電源を切断する場合は、ランプ 1（赤）、ランプ 2（赤）、ランプ 3（赤）の点滅停止を確認してください。

④ メダル専用通信データコマンド対応設定

取り付けた機器側の主制御で、メダル専用通信データコマンド対応の設定をします。

メダル専用通信データコマンド対応設定		
	無効※	有効
設定内容	コインメック単独でメダル販売動作を行うことができます。	取り付けた機器側の主制御で「メダル専用通信データコマンド対応」の設定でメダル販売動作を行うことができます。 モード 1 のみの動作となります。

※取り付けた機器により無効設定ができない場合があります。また取り付けた機器側にメダル専用通信データコマンド対応が搭載されていない場合は、無効設定と同じとなります。

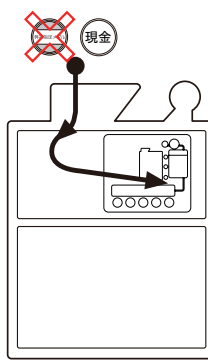
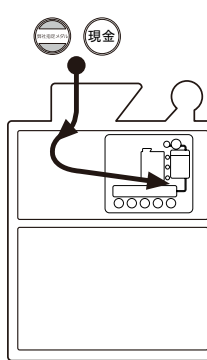
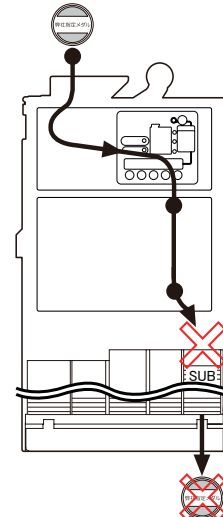
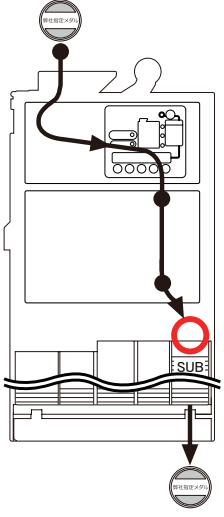
【注意事項】

- ・取り付けた機器側の主制御がメダル専用通信データコマンド未対応の場合、コインメック単独での動作となります。
- ・メダル A とメダル B の両方を SUB（サブ）チューブ設定にすることはできません。メダル A メダル B の両方を SUB（サブ）チューブ導入設定にした場合、メダル A が SUB（サブ）チューブ導入となります。

- ・メダル機能拡張（下記 ⑤）の現金メダル・併用機能を有効に設定し、メダル専用通信データコマンド対応設定のメダル導入先を“エスクロ”に設定しても、投入したメダルは金庫に導入となります。
- ・メダル専用通信データコマンド対応設定方法の詳細は、取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。

⑤ メダル機能拡張設定

取り付けた機器側の主制御で、メダル機能拡張の現金・メダル併用機能と、SUB（サブ）チューブ機能の設定をします。

	メダル機能拡張設定			
	現金・メダル併用機能設定		SUB（サブ）チューブ機能設定	
	無効	有効	無効	有効
設定内容	同一販売内で現金とメダルの併用不可。メダル投入時は現金を受け入れず、現金投入時はメダルを受け入れません。 	同一販売内で現金とメダルの併用可。 	SUB（サブ）チューブを弊社指定メダル用として使用しません。 	SUB（サブ）チューブを弊社指定メダル用として使用します。 

【注意事項】

- ・取り付けた機器側の主制御にメダル機能拡張が搭載されていない場合設定できません。
- ・SUB（サブ）チューブメダル機能を有効にするためには、8 連 DIP スwitch の 7 番を ON に切り替えてください。
- ・メダル機能拡張設定方法の詳細は、取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。
- ・現金メダル・併用機能を有効に設定し、メダル専用通信データコマンド対応設定（3 ページ）のメダル導入先を“エスクロ”に設定しても、投入したメダルは金庫に導入となります。

⑥ 使用メダル各モードのメダル受け入れ動作

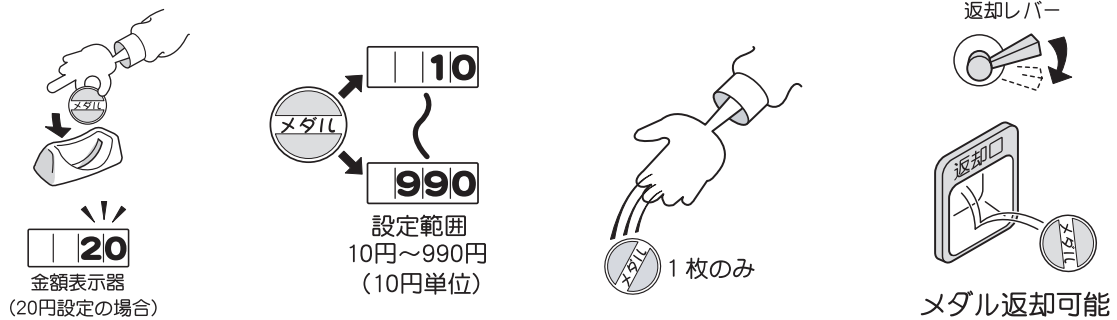
- i. モード 1 設定（調整）方法の詳細は 7 ページを参照

<メダル専用データコマンド無効設定>（3 ページ）

- 投入メダルは、設定した金額でカウントします。
- メダルの金額設定は 10 円～ 990 円までの 10 円単位で可能です。
- メダルは、1 枚のみ受け入れます。
- メダルは、500 円エスクロレバーでエスクロされ、返却することができます。
ただしコインメックはつり銭払い出し可能枚数データを更新しないので、コインメックにつり銭が入っていないと、取り付けた機器側の主制御によっては、返却をするとメダルを返却せずに金庫に導入する場合があります。
- 販売した後メダルは金庫へ導入されます。

【注意事項】

- ・ エスクロしたメダルを返却できますが、つり銭の払い出しはできません。
- ・ メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。



<メダル専用データコマンド有効設定> (3 ページ)

- 投入メダルは、メダル A、またはメダル B としてカウントします。
- コインメック側での金額設定はありません。
- 取り付けた機器側の主制御でメダルの導入先、受入枚数の設定ができます。(設定により 500 円エスクロレバーでエスクロさせ、返却することができます。返却しない場合、販売後はキャッシュへ入ります)
- メダル機能拡張設定 (4 ページ) すると、現金・メダル併用機能と、弊社指定メダルを SUB (サブ) チューブメダル機能の有効設定ができます。

【注意事項】

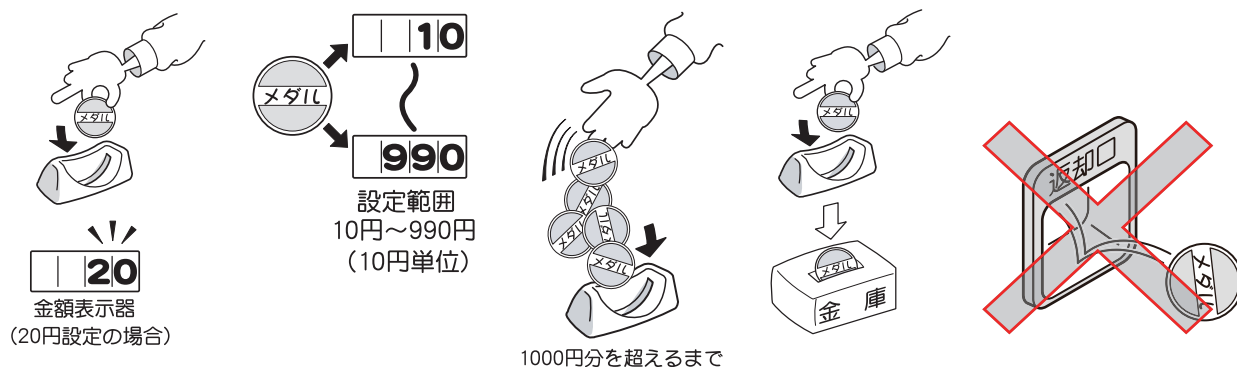
- ・メダル専用通信データコマンド対応の設定は、取り付けた機器側にメダル専用通信データコマンド対応が搭載されていないと設定できません。また動作は取り付けた機器側の設定により異なります。
- ・SUB (サブ) チューブメダル機能拡張機能を有効にするためには、8 連 DIP スイッチの 7 番を ON に切り替えてください。
- ・SUB (サブ) チューブメダル機能拡張機能を有効設定時は、弊社指定メダル以外使用しないでください。誤動作や故障の原因となります。
- ・メダル A とメダル B の両方を SUB (サブ) チューブ設定にすることはできません。メダル A メダル B の両方を SUB (サブ) チューブ導入設定にした場合、メダル A が優先されます。
- ・メダル専用通信データコマンド対応設定方法の詳細は、取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。

ii. モード 2 設定 (調整) 方法の詳細は 7 ページを参照

- 投入メダルは、設定した金額でカウントします。
- メダルの金額設定は 10 円～ 990 円までの 10 円単位で可能です。
- メダルは、複数枚受け入れることができますが、1,000 円分に達した、または 1,000 円分を超えた時点で、以降のメダルを受け付けなくなります。
例 1: メダルを 100 円に設定した場合
 - ・ 10 枚までメダルを受け入れる (計 1,000 円)
 - ・ 11 枚目は受け入れない
 例 2: メダルを 150 円に設定した場合
 - ・ 7 枚までメダルを受け入れる (計 1,050 円)
 - ・ 8 枚目は受け入れない
- 投入メダルはエスクロせず金庫へ導入します。

【注意事項】

- ・メダルの返却、つり銭の払い出しはできません。取り付けた機器側から返金指令を受けても、払い出し動作は行わず、“払い出し終了”となります。
- ・メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。

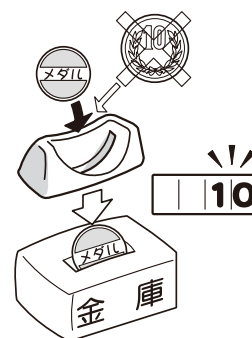


iii. モード3 設定（調整）方法の詳細は7ページを参照

- メダルを 10 円、50 円、100 円、500 円のいずれかの金種に設定する機能です。

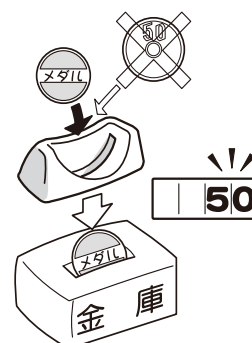
● 10 円金種設定

- ・投入メダルは、10 円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・10 円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、最大40枚まで受け入れます。



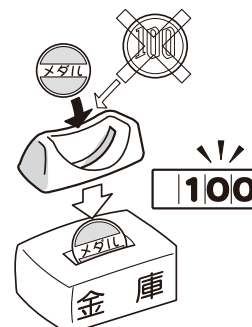
● 50 円金種設定

- ・投入メダルは、50 円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・50 円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、最大18枚まで受け入れます。



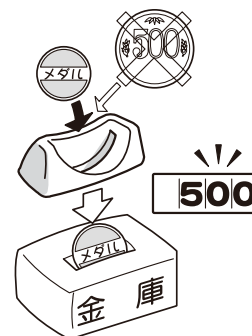
● 100 円金種設定

- ・投入メダルは、100 円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・100 円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、最大30枚まで受け入れます。



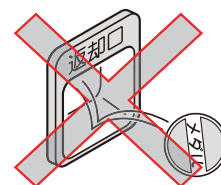
● 500 円金種設定

- ・投入メダルは、500円でカウントします。
- ・投入メダルは、エスクロせず金庫へ導入します。
- ・500円は受け入れ禁止となります。
- ・メダルは、500円満杯枚数設定により、6枚または19枚まで受け入れます。



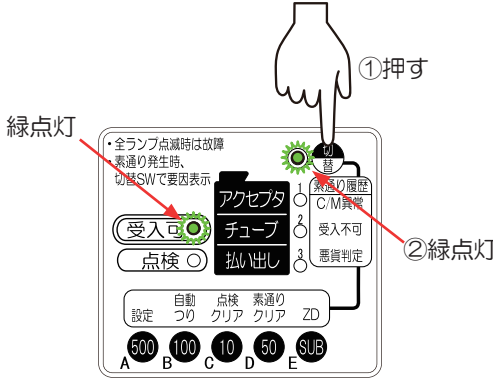
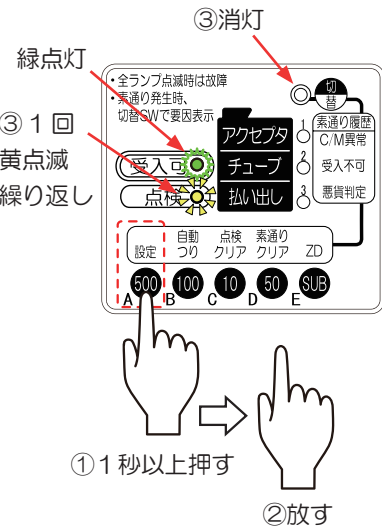
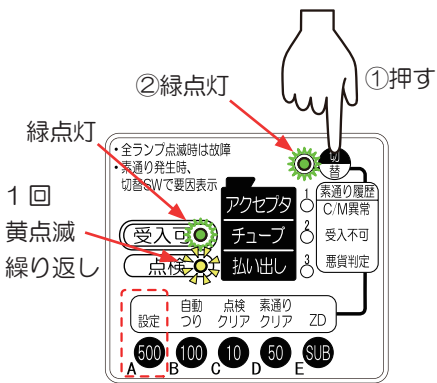
【注意事項】

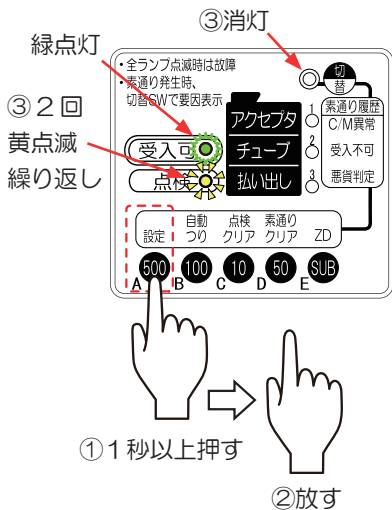
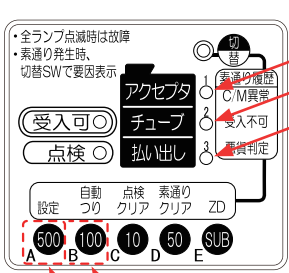
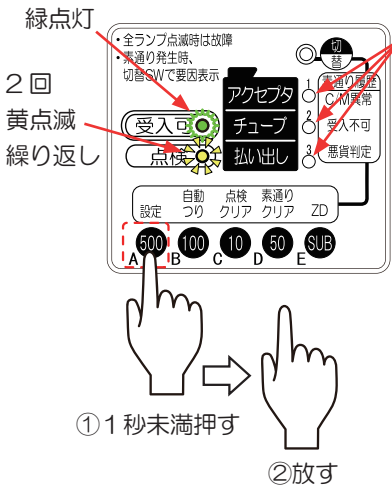
- ・メダルの返却、つり銭の払い出しはできません。取り付けした機器側から返金指令を受けても、払い出し動作は行わず、“払い出し終了”となります。
- ・メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。



⑦メダル設定（調整）方法

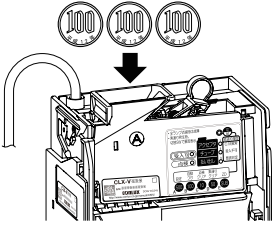
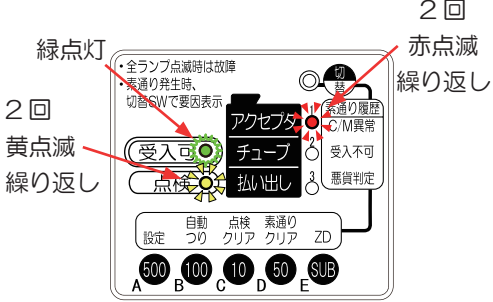
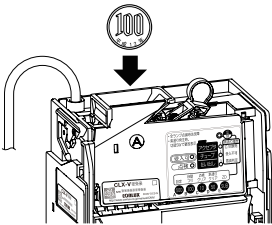
操作手順	操作内容	インベントリパネル
1	設定（調整）時の条件 ・異常のない待機状態であること ・受入可ランプ（緑）のみ緑点灯であること ・硬貨の受け入れ、返却ができること ・点検ランプ（黄）消灯状態であること ・受け入れ可能状態であること ・投入金がないこと	緑点灯
2	●メダル専用データコマンドを有効設定で使用する場合、取り付けした機器側の主制御がメダル専用データコマンドに対応しているか確認してください。（3 ページ） ●弊社指定メダルを SUB（サブ）チューブに導入し、取り付けした機器側の主制御からの指令により弊社指定メダルの払い出し、同一販売内で硬貨とメダルの両方を受け入れて使用する場合、取り付けした機器側の主制御が以下に対応しているか確認してください。 ・メダル専用データコマンドに対応。（3 ページ） ・メダル機能拡張設定の SUB（サブ）チューブメダル機能と、現金・メダル併用機能設定に対応。（4 ページ） ※メダル専用通信データコマンド対応の設定をすると、モード 1 のみの設定となります。	緑点灯

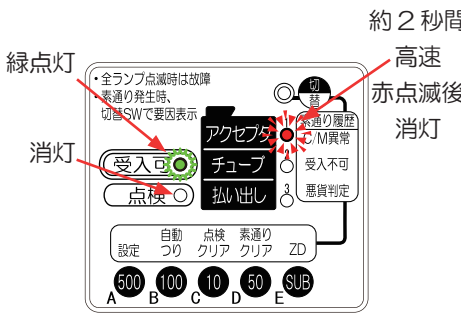
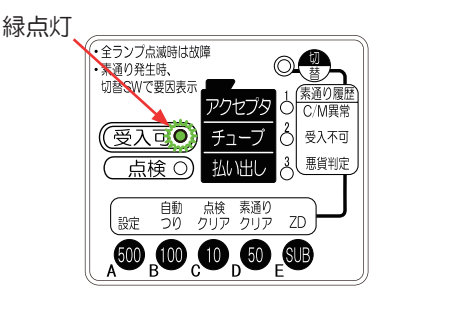
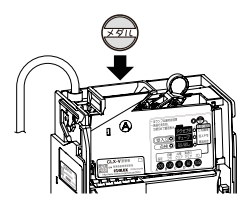
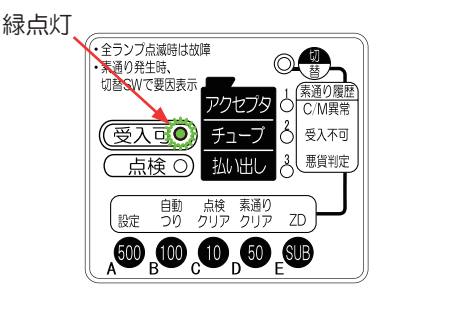
操作手順	操 作 内 容	インベントリパネル
3	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	 C/M 異常ランプ（赤）、受入不可ランプ（赤）、悪貨判定ランプ（赤）のいずれかが点灯等して、素通り履歴を表示する場合があります。
4	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 1 回点滅を繰り返します。	
5	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	

操作手順	操 作 内 容	インベントリパネル																				
6	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 2 回点滅を繰り返します。																					
7	メダル A を設定する場合は A（500）スイッチ、メダル B を設定する場合は B（100）スイッチを 1 秒未満押ししてから放すと、下表の通りランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが点灯、消灯の組み合わせにより、現在の設定内容を約 2 秒間表示しますので、メダル設定（調整）が未設定であることを確認します。 メダル設定（調整）済の場合上書き設定はできませんので、メダル設定（調整）を解除してください。（15 ページ）  メダル B : B（100）スイッチ メダル A : A（500）スイッチ <table><thead><tr><th>ランプ名</th><th>未設定</th><th>モード 1 設定済</th><th>モード 2 設定済</th><th>モード 3 設定済</th></tr></thead><tbody><tr><td>ランプ 1 （赤）</td><td>○ 消灯</td><td>● 約 2 秒間点灯</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td></tr><tr><td>ランプ 2 （赤）</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td><td>● 約 2 秒間点灯</td><td>○ 消灯</td></tr><tr><td>ランプ 3 （赤）</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td><td>○ 消灯</td><td>● 約 2 秒間点灯</td></tr></tbody></table>	ランプ名	未設定	モード 1 設定済	モード 2 設定済	モード 3 設定済	ランプ 1 （赤）	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯	○ 消灯	ランプ 2 （赤）	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯	ランプ 3 （赤）	○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	例：メダル A （現在設定内容が未設定）  ※ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示が 消灯後、A（500）スイッチ、B（100） スイッチのいずれかを再度押すと再表示し ます。 ※現在の設定内容によりランプ 1（赤）～ラ ンプ 3（赤）の表示状態は異なります。
ランプ名	未設定	モード 1 設定済	モード 2 設定済	モード 3 設定済																		
ランプ 1 （赤）	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯	○ 消灯																		
ランプ 2 （赤）	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯	○ 消灯																		
ランプ 3 （赤）	○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	● 約 2 秒間点灯																		

操作手順	操 作 内 容	インベントリパネル																				
8	メダル A を設定する場合は A（500）スイッチ、メダル B を設定する場合は B（100）スイッチを 2 秒以上押すと、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 1 回点滅を繰り返します。	例：メダル A を設定（調整）する。 ※設定内容によりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。																				
9	操作手順 7 で押した A（500）スイッチまたは、B（100）スイッチを押すごとに、以下の順でランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが点滅、消灯しますので、設定するモードの表示になるまで、A（500）スイッチまたは、B（100）スイッチを押します。 <table><tr><th>切替順</th><th>ランプ名</th><th>モード 1</th><th>モード 2</th><th>モード 3</th></tr><tr><td>①</td><td>ランプ 1（赤）</td><td>点滅</td><td>消灯</td><td>消灯</td></tr><tr><td>②</td><td>ランプ 2（赤）</td><td>消灯</td><td>点滅</td><td>消灯</td></tr><tr><td>③</td><td>ランプ 3（赤）</td><td>消灯</td><td>消灯</td><td>点滅</td></tr></table> ※③以降は①に戻ります。	切替順	ランプ名	モード 1	モード 2	モード 3	①	ランプ 1（赤）	点滅	消灯	消灯	②	ランプ 2（赤）	消灯	点滅	消灯	③	ランプ 3（赤）	消灯	消灯	点滅	例：メダル A をモード 1 に設定（調整）する。 ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。
切替順	ランプ名	モード 1	モード 2	モード 3																		
①	ランプ 1（赤）	点滅	消灯	消灯																		
②	ランプ 2（赤）	消灯	点滅	消灯																		
③	ランプ 3（赤）	消灯	消灯	点滅																		
10	①投入口に設定用のメダル 30 枚を 1 秒以上の間隔で投入します。1 枚目のメダルをコインメックが認識すると、モード表示で点滅していたランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが点灯します。 投入したメダルは返却口へ戻ります。 	例：メダル A をモード 1 に設定（調整）する。 ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。																				

操作手順	操作内容	インベントリパネル
10	② 2 枚目以降は投入したメダルをコインメックが認識するごとに、点灯していたランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 1 回消灯し再度点灯します。	例：メダル A をモード 1 に設定（調整）する。 ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。
	③ 投入したメダルを 30 枚認識すると、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅となります。 【注意事項】 ・ 30 枚投入しても、投入状態によりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅にならない場合がありますので、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅に変わるまで、投入を続けてください。 ・ 相当数のメダルを投入してもランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）のいずれかが 2 回点滅にならない場合は、返却レバーを押してもう一度操作手順 1 から設定（調整）してください。	例：メダル A をモード 1 に設定する。 ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。

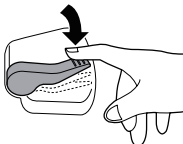
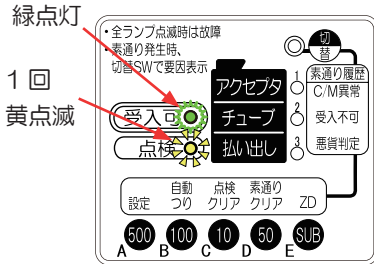
操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
11	●モード 1、またはモード 2 メダルに割り当てる金額分の正貨を投入します。 例) 300 円割り当て設定の場合 100 円 3 枚投入し金額表示器に “300” と表示することを確認します。  【注意事項】 ①投入金種に、組み合わせの制限はありません。 ②0円の場合、10円設定となります。 ③990円以上の場合、990円設定となります。 ④メダル専用通信データコマンド対応を有効設定で使用する場合、正貨の投入は不要です。	例：メダル A をモード 1 に設定する。  ※設定モードによりランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）の表示状態は異なります。
	●モード 3 メダルに割り当てる金種を 1 枚投入します。 例) 100 円設定の場合 100 円 1 枚投入し、金額表示器に “100” と表示することを確認します。  【注意事項】 ①正貨を複数枚投入した場合は、最後に投入した金種が設定されます。 ②0円の場合、10円設定となります。	

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
12	返却レバーを操作するとランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) のいずれかが約 2 秒間高速点滅してから消灯し、点検ランプ (黄) も消灯します。 【注意事項】 設定 (調整) 途中でも、下記条件、操作により待機状態となりますので、もう一度操作手順 1 に戻り設定 (調整) してください。 ・ 約 5 分操作をしなかった。(タイムアウト) ・ 正貨または設定済みのメダルが投入された場合。ただし操作手順 10 の正貨投入では終了しません。 ・ 返却レバーを押したとき ・ 設定 (500) スイッチを 1 秒以上押し続けた。	例:メダル A をモード 1 に設定 (調整) する。  約 2 秒間 高速 赤点滅後 消灯 ※設定モードによりランプ 1 (赤) ~ランプ 3 (赤) の表示状態は異なります。
13	●メダル専用データコマンドを有効設定で使用する 場合、取り付けた機器側の主制御のメダル専用 データコマンドを有効に設定してください。 (3 ページ) ●弊社指定メダルを SUB (サブ) チューブに導入、 取り付けた機器側の主制御からの指令により弊 社指定メダルの払い出し、同一販売内で硬貨と メダルの両方を受け入れて使用する場合、以下 の順で設定をしてください。 ① 8 連 DIP スイッチの 7 番を ON に切り替える。 ② 取り付けた機器側の主制御でメダル専用通信 データコマンド対応設定を有効に設定する。 (3 ページ) ③ 取り付けた機器側の主制御でメダル機能拡張 の SUB (サブ) チューブメダル機能を有効 に設定する。(4 ページ) ④ SUB (サブ) チューブにメダル設定 (調整) した弊社指定メダルを、つり銭有り検知枚数 以上、つり銭補給上限枚数以下の枚数を手動 補給する。 ⑤ 必要に応じて現金・メダル併用機能設定を有 効に設定する。(4 ページ)	 緑点灯
14	設定 (調整) したメダルが受け入れることを確認したらメダル設定 (調整) が完了します。 受け入れない場合は操作 手順の 1 に戻りもう一度 設定 (調整) をしてくだ さい。  メダル専用データコマンドの有効設定、SUB (サブ) チューブを弊社指定メダルの使用を設定したが、メダルを受け入れない、SUB (サブ) チューブにメダルが導入しない等異常がある場合、操作手順 13 の設定をもう一度確認して、機器側の電源を OFF、ON してください。	 緑点灯

⑧ メダル設定（調整）確認方法

メダル設定（調整）の有無、メダル設定（調整）数（最大 2 種類）を確認することができます。

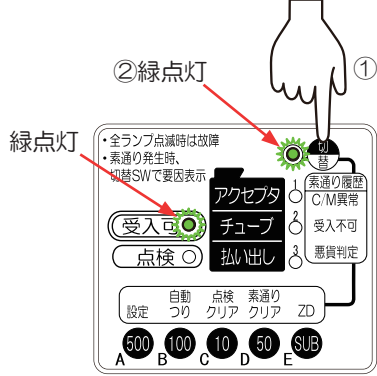
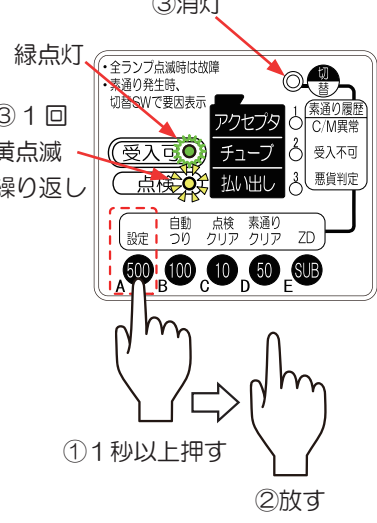
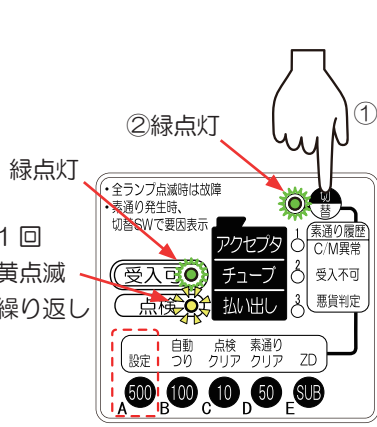
・ 確認時の条件：待機状態

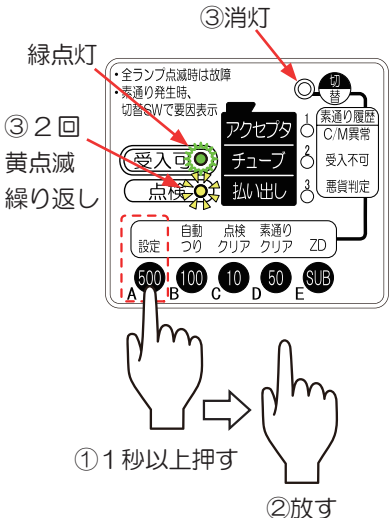
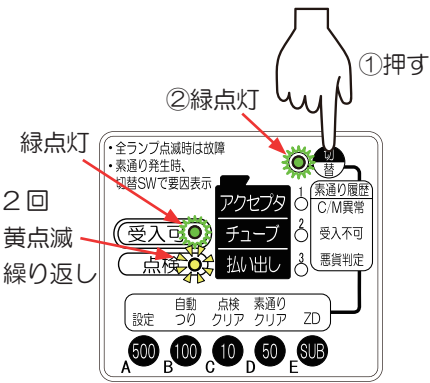
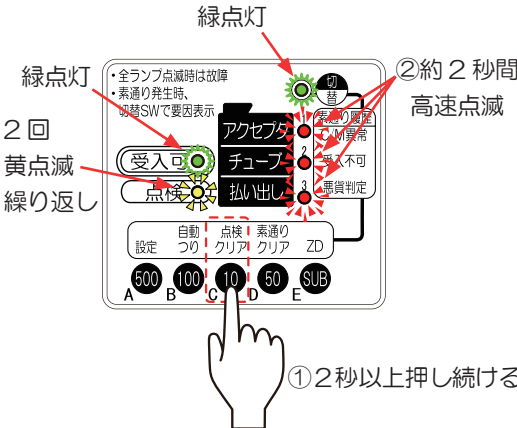
確認方法	操 作 内 容	インベントリパネル								
返却レバー	返却レバーを操作すると、点検ランプ（黄）の点滅有無と点滅回数によりメダルの設定（調整）状態を確認できます。  <table><tr><th>点検ランプ（黄）</th><th>メダル設定（調整）状態</th></tr><tr><td> 消灯</td><td>設定（調整）無し</td></tr><tr><td> 1 回点滅</td><td>1 種類設定（調整）有り</td></tr><tr><td> 2 回点滅</td><td>2 種類設定（調整）有り</td></tr></table>	点検ランプ（黄）	メダル設定（調整）状態	 消灯	設定（調整）無し	 1 回点滅	1 種類設定（調整）有り	 2 回点滅	2 種類設定（調整）有り	例：1 種類設定（調整）有り 
点検ランプ（黄）	メダル設定（調整）状態									
 消灯	設定（調整）無し									
 1 回点滅	1 種類設定（調整）有り									
 2 回点滅	2 種類設定（調整）有り									
操作手順	メダル設定（調整）方法（7 ページ）の操作手順 7 まで操作すると、設定（調整）状態をモードごとに確認できます。	7 ページ参照								

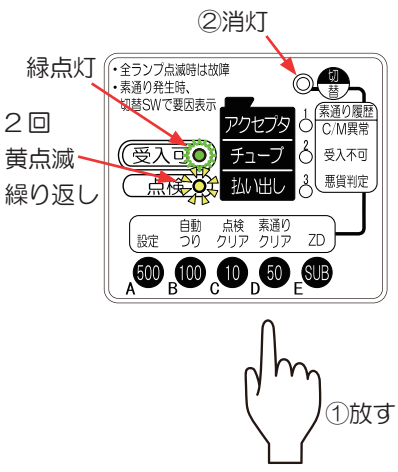
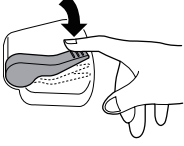
⑨ メダル設定（調整）解除方法

メダル設定（調整）を解除する機能です。解除した後は、硬貨のみを受け入れる状態になります。なおメダル A とメダル B の両方が解除されます。

• 解除時の条件：販売待機状態

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
1	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	 C/M 異常ランプ（赤）、受入不可ランプ（赤）、悪貨判定ランプ（赤）のいずれかが点灯等して、素通り履歴を表示する場合があります。
2	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 1 回点滅を繰り返します。	
3	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	 1 回黄点滅繰り返す

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
4	設定（500）スイッチを 1 秒以上押してから放すと、切替ランプ（緑）が消灯し、点検ランプ（黄）が 2 回点滅を繰り返します。	
5	切替スイッチを押すと切替ランプ（緑）が点灯します。	
6	点検クリア（10）スイッチを 2 秒以上押し続けると、ランプ 1（赤）～ランプ 3（赤）がすべて約 2 秒間高速点滅します。	

操作 手順	操 作 内 容	インベントリパネル
7	点検クリア（10）スイッチを放すと、切替ランプ（緑）が消灯します。	
8	返却レバーを操作すると点検ランプ（黄）が消灯しメダル設定（調整）解除が完了します。（メダル A とメダル B が両方解除されます。）  【注意事項】 解除途中でも、下記条件、操作により待機状態となりますので、もう一度操作手順 1 に戻り解除してください。 ・ 約5分操作をしなかった。（タイムアウト） ・ 正貨または設定済みのメダルが投入された場合 ・ 返却レバーを押したとき ・ 設定（500）スイッチを1秒以上押し続けた。	